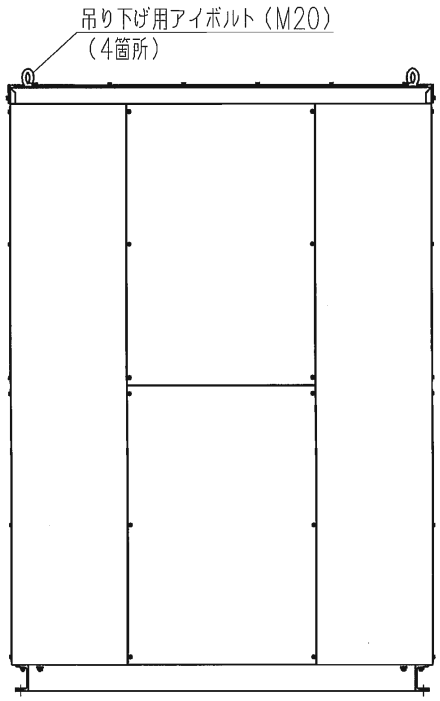
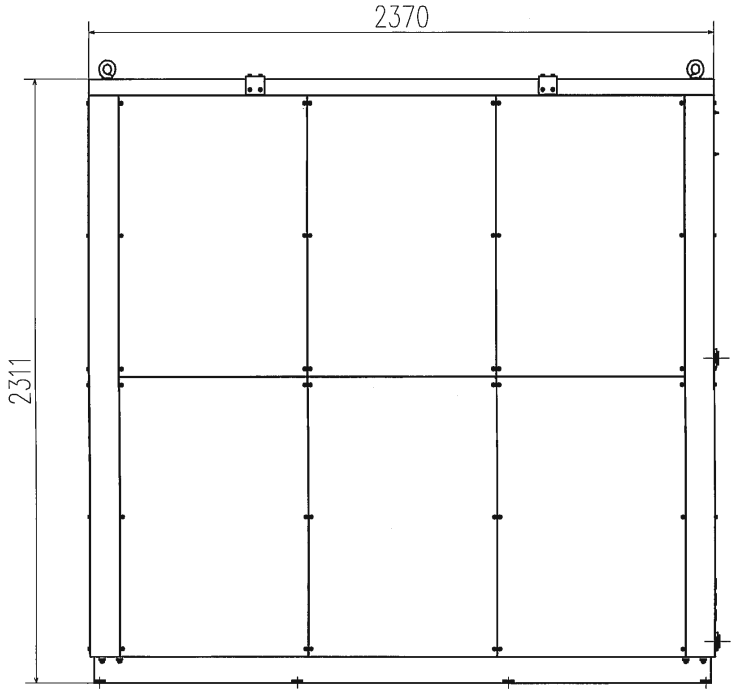
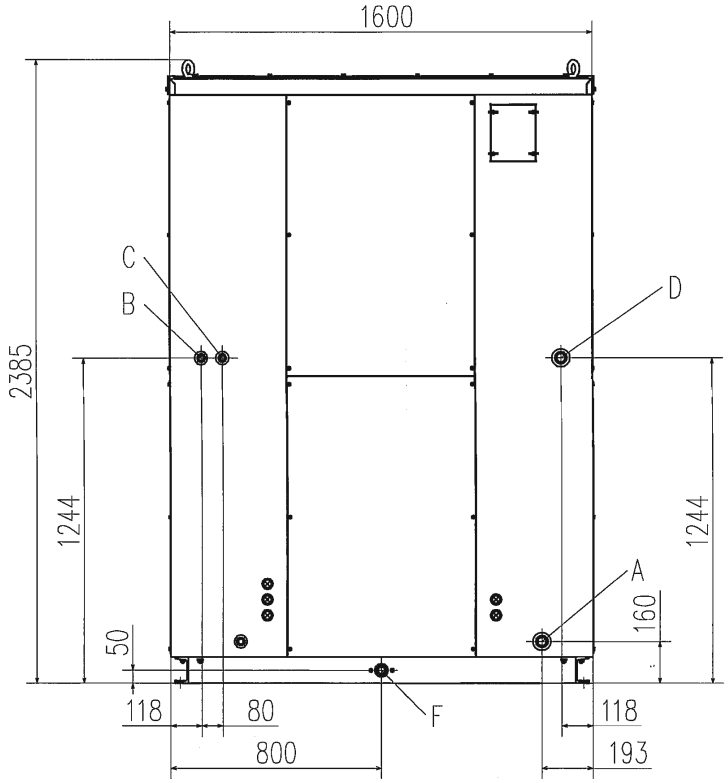
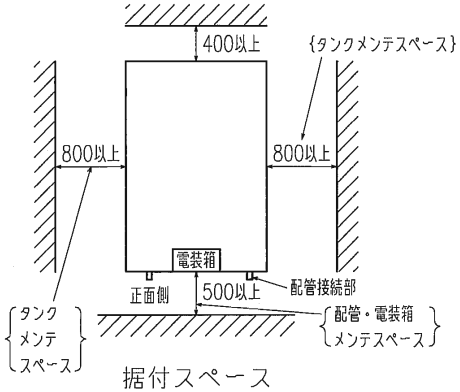


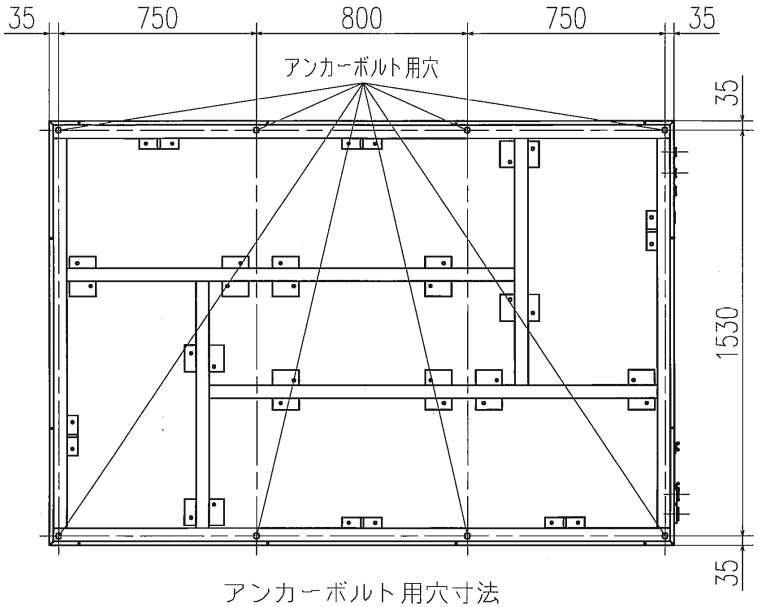




記号	内容	
A	連結配管接続口（入口）	Rc1 1/4（真鍮 32A）
B	凍結防止回路接続口	Rc3/4（真鍮 20A）
C	温水入口（熱源機より）	Rc3/4（真鍮 20A）
D	給湯出口	Rc1 1/4（真鍮 32A）
F	排水出口	Rc1 1/4（真鍮 32A）



据付スペース



アンカーボルト用穴寸法

注（1）周囲温度が0℃以下になると、凍結により機器や配管が破損する恐れがあります。
凍結防止ヒータを給水配管、給湯配管、熱源機渡り配管、凍結防止回路および
ドレン排水管に取り付け、凍結防止工事を行ってください。
（ヒータ出力等は技術資料を御確認ください）

（2）周囲温度が0℃以下とならない地域であっても、連結配管には保温ヒータが必要です。
技術資料を御確認いただき、保温ヒータを取り付けてください。

（3）給水口の手前にストレーナ、減圧弁（二次側圧力400kPa調整済）、逆止弁、
温度計、圧力計を取り付けてください。
給湯口を出たところに負圧防止弁、逆止弁、圧力計、温度計を取り付けてください。

（4）長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり配管材料の劣化などより
水質の変化が起こる場合があります。

（5）金属の種類によっては、異種金属を直接接続すると接触部に腐食を生じます。
絶縁フランジなどを使用して電食対策を行ってください。

（6）基礎架台穴はM16アンカボルト用になっております。
耐震強度に応じ適切なアンカボルト施工方法を選定してください。

（7）ドレン口は常時開放にしてください。

（8）特殊な雰囲気中（温泉地、海岸地区、油の多い所等）への設置については御相談ください。

適用機種	C□2給湯機用貯湯タンク
形式	M-VT3000N-H
発行者	小林 120326
名称	外形図（OUTLINE）
図番	MCF000Z023
訂符	
葉別	1/1